

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議に地域住民、民生委員の参加が無い為、外部からの意見をうかがう事ができず、サービスの向上や地域づくりに活かしていない。	民生委員や地域住民の出席をお願いし、地域での役割を探したり、地域行事に参加をする。	まず参加していただけるよう挨拶に出向く。そしてもう一度参加していただける日時の再検討を行う。	1年
2	2	地域住民との交流の機会が少ない。	地域での役割を作り、交流の機会を作る。	自治会長に地域の行事がある時には声をかけて頂くようお願いする。又、地域で認知症の勉強会等開催する。	1年
3	37	避難場所がホーム前の駐車場になっている為緊急車両が入ってきた時の避難場所がない。	第2の避難場所の確保	第2の避難場所を確保できるよう地域の方をお願いしに行く。	6か月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。

注3) この目標達成計画は、外部評価結果が確定した後作成し、評価機関へ送付してください。また、評価結果と一緒に市町村に提出してください。